

ぶらりと 病院探訪

上越総合病院

人にやさしく 地域に開かれた病院を目指して

患者さまの一日も早い回復をめざして、私たちはいつも全力をつくします。地域社会の健康と活力の回復に向かって、医療を通じて貢献できるように全力をつくします。

この病院でくりひろげる営みが、地域の皆さまに希望をもたらすことを私たちはいつも望んでいます。

訪問看護ステーション「テンダー上越」

看護師4名、理学療法士1名で上越市全域を訪問しています。上越総合病院の医師だけでなく、地域の開業医とも密に連携を取り活動しています。利用者さま一人一人のライフスタイルに合わせ、安心して日常生活が送れるように寄り添いながら、サポートさせて頂いています。



手術室

手術室では13診療科、年間約3,000件を超える手術を行っています。手術室看護師は他職種と情報を共有し、チームとして連携を図りながら患者さまに安全であたたかい手術看護を提供しています。



スマイル保育所



仕事と子育てを支援しています。



スマイル保育所年間行事予定

- 4月 春探し
- 5月 健康診断・子どもの日の集い
- 6月 ファミリーの日
- 7月 七夕
- 8月 夕涼み
- 9月 秋探し・収穫祭
- 10月 健康診断・音楽会
- 11月 みんなにありがとうの日
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年お楽しみ会
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り・お別れ会



新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院

〒943-8507 新潟県上越市大道福田616番地

TEL 025-524-3000

FAX 025-524-3002

<https://joetsu-hp.jp/>

上越総合病院

検索



看護部のご案内 2025



みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

看護部の
理念

患者さまお一人おひとりを大切にし、やさしい看護を提供します

地域のニーズに対応した
質の高い看護を提供します

認知症サポートチーム・身体拘束ゼロチームの活動から

老人看護専門看護師 竹内 真奈美

当院は、患者さまの尊厳を尊重したケアを大切にしています。認知症サポートチームでは、「身体拘束ゼロへの指針」を作成し、指針をもとに身体拘束をしない医療・看護の提供に取り組んでいます。チームの積極的な介入により身体拘束率0.94%（R6年12月現在）を実現しました。これからも身体拘束ゼロを目指し、よりよい看護の実現に取り組んでいきます。

地域に貢献できる特定看護師を
目指しています

特定看護師として患者さまをサポートします

特定看護師 君波 佑樹

私は、看護師特定行為研修を修了し2年目になります。研修を受講し、知識・技術・判断能力が向上しました。現在集中治療病棟に所属し、医師の指示となる「手順書」をもとに輸液管理を中心に活動しています。多様化・複雑化している医療ニーズに応えられる看護師として、日々やりがいを持って活動しています。

地域で安心して生活が送れるように
入退院支援を行っています

患者さまを中心に地域との連携を進めています！

患者サポートセンター チーフマネジャー
利根川 典子

入退院支援においては患者サポートセンターを中心に、看護師と社会福祉士がタイムリーに情報の共有を行い、患者さまとご家族に対し手厚く介入しています。かつ、地域で患者さまの生活を支えるケアマネジャーとの密な連携により、退院後の生活が安心した環境になるよう調整をしています。患者さまだけでなく、医療保健福祉に携わる地域の皆さまの様々なニーズにおこたえできるよう、看護の専門性を発揮し日々努めています。

看護部の紹介

看護部紹介動画「いつも前向き」を公開しています。

患者さま中心の良質で安全な看護の提供に努めています。また、地域の生活者である患者さまに対して、必要な看護は何かを多職種とともに考えられる看護師の育成に力を入れています。



いつも前向き



上越総合病院
公式Instagramを開設中。



joetsu_kouseiren 新人教育委員会です。
1月に新人看護師の「私の...」読みをします。
2月25日



新人教育体制

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月 ● 新人職員オリエンテーション
● 基礎看護技術
● 医療安全・感染防止対策
● 薬剤の種類・用法・管理
● ME機器の取り扱い
● 被爆対策
- 5月 ● BLS
● ピアサポート研修Ⅰ
● 夜勤オリエンテーション
- 6月 ● 褥瘡予防
- 7月 ● 夜勤シャドーウイング
● 看護記録Ⅰ(基礎)
- 8月 ● 接遇・コミュニケーション
- 9月 ● 看護記録Ⅱ(看護過程)
- 10月 ● ピアサポート研修Ⅱ
- 11月 ● 優先順位の考え方
- 12月 ● 退院支援
- 1月 ● 「私の看護観」発表
- 2月 ● 人工呼吸器の種類と管理
- 3月 ● ピアサポート研修Ⅲ



上越総合病院概要

病 床 数	313床
診 療 科 目	27科
併 設 施 設	●訪問看護ステーション「テンドー上越」 ●居宅介護支援事業所
職 員 数	605名

看護部概要

看護要員数	総 数 347名
	看護職 295名
	看護・介護補助者 52名
看護単位 (10単位)	●急性期一般病棟 ●集中治療病棟 ●地域包括医療病棟 ●外来 ●透析室 ●手術室 ●地域連携支援部(患者サポートセンター)
看護体制	3交替・2交替
看護提供方式	固定チームナースング

Message



看護部長からのメッセージ

笑顔のあるところに人は集まる

看護部長 丸田 直美

専門職として働き続けられる職場環境を整備し、地域の皆さまのお役に立てる、地域の皆さまに選ばれる病院でありたいと思っています。卒後教育の充実を図り、「看護を語れる」人材育成を目指します。私たちと一緒に、地域を支える一員になりませんか？あなたの「笑顔」と「免許」を上越総合病院で活かしてください。



Message



先輩看護師からのメッセージ

「一緒に働き成長できることを
楽しみにしています！」

上野 満奈

上越総合病院では、新人教育において「プリセプター制度」のもと、仕事面・メンタル面の両方から細かなフォローを行い、一人ひとりの成長に合わせてスキルアップできるように取り組んでいます。また、経験年数の近い看護師がプリセプターになることで、悩みを共有しやすく、わからないこともすぐに相談できます。私自身もプリセプターを経験して、後輩と一緒に知識や技術を勉強し直したり、悩みを共有したりすることで、たくさんの気づきがありました。皆さんと一緒に働き成長できるのを上越総合病院で楽しみにしています！



「自己の成長とやりがいを感じています」

木島 麻央

私は、循環器内科中心の病棟に勤務しています。循環器内科では、呼吸器や点滴が多数ある急性期から、カテーテル治療、生活指導まで広い看護を学ぶことができます。実際の患者さまとの関わりを通して疾患、治療、看護技術についての知識が身につく、自己の成長を感じられます。また、患者さまの回復していく姿や感謝の言葉からやりがいを感じながら働くことができています。病棟の先輩は優しく、親身になって指導や相談に乗ってくださり、憧れの先輩ばかりです。またチーム一丸となって患者さまと向き合い、最善の看護を考えており、チームワークの良い病棟です。今後も様々な経験を積み、患者さまのニーズに沿った看護が提供できるよう、知識を高め、技術を磨いていきたいと思います。

